



(Ref P13)

(ChatGPT への質問)

Apple の FaceTime の機能を以下も含めて、教えてください。

- 1) Apple FaceTime は Apple の Device 同士も含めて、Apple ID の所有者のみならず、Windows PC や Android スマホの相手とでもビデオ通話・音声通話が可能
- 2) 最大 32 名まで
- 3) 使用料はインターネット回線料のみで、携帯電話通話料は無料
- 4) 画面共有も可能
- 5) iOS18 以降、相手の Device の遠隔操作も可能
- 6) その他

(ChatGPT からの回答)

Apple の FaceTime は、Apple が提供するビデオ通話・音声通話サービスで、インターネットを使って高品質な通話ができるのが特徴です。以下に、質問に挙げられている内容を含めて整理して説明します。

Apple FaceTime の主な機能

- 1) Apple 以外 (Windows / Android) とも通話出来る

iOS15 以降では FaceTime リンク機能が追加されました。Apple ユーザーがリンクを作成し、相手に送ると Android スマホ・Windows PC・Chromebook などのブラウザ (Chrome / Edge など) から FaceTime 通話に参加出来ます。但し、通話を開始出来るのは Apple 端末ユーザーのみで、Android / Windows 側は参加のみです。

- 2) 最大 32 人のグループ通話

FaceTime はグループ通話に対応しており、最大 32 人同時参加が可能です。企業のミーティングや家族通話にも利用出来ます。

- 3) 料金

FaceTime は、インターネット回線のみ使用で、通話料金は無料です。つまり、Wi-Fi・モバイルデータ通信 (4G / 5G) を使って通話します。通常の携帯電話通話料金は発生しません。

- 4) 画面共有 (Screen Share)

FaceTime では画面共有が可能です。主な用途として、スマホ操作の説明・プレゼン・アプリの使い方説明・トラブルサポートが可能です。通話中に Share Screen を押すと、自分の画面を相手に見せる事が出来ます。

5) iOS18 以降：相手の端末を遠隔操作

iOS18 / iPadOS18 では、SharePlay 機能が拡張され、FaceTime 中に相手の画面を遠隔操作出来る機能が追加されました。相手が画面共有・操作権限を許可・相手の iPhone / iPad を遠隔操作により、高齢者のサポート・IT サポート・アプリ操作の説明などが簡単になります。

※補足：通常は 1 対 1 通話で利用、iOS18 / iPadOS18 が必要、EU では制限がある場合あり

6) その他の主な FaceTime 機能

SharePlay：FaceTime 中に、映画・音楽・Apple TV+・アプリを同時共有して楽しむ事が出来ます。

空間オーディオ：参加者の声が、画面上の位置に応じて聞こえる・臨場感のある音声。

ポートレートモード：背景をぼかして自分の顔を強調。

ノイズ除去：Voice Isolation で、背景ノイズを自動除去。

ライブキャプション：通話内容をリアルタイム字幕化。

Apple TV で FaceTime：Apple TV と iPhone を使い、テレビ画面で FaceTime 通話も可能です。

まとめ

FaceTime の特徴

対応端末	Apple 同士 + Android / Windows 参加可
最大人数	32 人
料金	インターネット通信料のみ
画面共有	可能
遠隔操作	iOS18 以降で可能
追加機能	SharePlay・空間音声・字幕など